

# 沖縄県那覇市における基本計画の概要

## 計画のポイント

本市の経済構造は第3次産業に集中しており、飲食店や宿泊業がそれぞれ雇用吸収力や生産額から見た有力産業となっている。これらの産業をさらに成長させることで、域内の他サービス産業等への経済波及効果をもたらすことを目指す。また、観光産業においては入域客数や消費額の増加により外貨獲得増をもたらす、情報通信技術を用いた他地域との多様な業種との連携により、域外需要を取り込むことで地域経済好循環システムを構築する。

## 促進区域

沖縄県那覇市の行政区域

## 経済的効果の目標

1件あたり平均2,926万円の付加価値額を生み出す地域経済牽引事業を80件創出し、これらの地域経済牽引事業が促進地域で約1.39倍の波及効果を与え、促進区域で約33億円の付加価値を創出することを目指す。

## 地域経済牽引事業の承認要件

### 【要件1：地域の特性を活用すること（①～③のいずれか）】

- ①首里城や識名園、波の上ビーチなどの観光資源を活用した観光・スポーツ・文化・まちづくり分野
- ②国内外観光客の玄関口となっている那覇空港・那覇港のインフラを活用した観光・スポーツ・文化・まちづくり分野
- ③本市の情報通信関連産業の産業集積を活かした第4次産業革命分野

### 【要件2：高い付加価値を創出すること】

- ・付加価値増加分：2,926万円（沖縄県の1事業所あたり平均付加価値額）を上回ること

### 【要件3：いずれかの経済的効果が見込まれること】

- 売上：5.3%以上増加
- 雇用者数：14%以上増加、もしくは1事業所あたり2人以上増加

## 制度・事業環境の整備

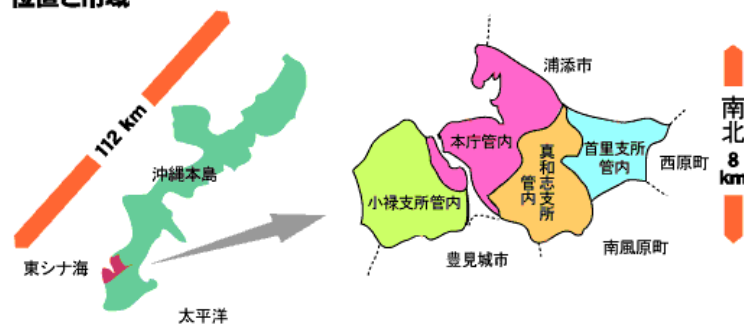
- ・公有資産の優先貸借、地方創生交付金の活用
- ・本県観光客の宿泊動態の分析を行い、市内宿泊場所の利用促進を図る施策を検討する
- ・本市企画財務部企画調整課及び経済観光部商工農水課内に事業者からの相談担当を設置

## 地域経済牽引支援機関

那覇商工会議所、那覇市観光協会、沖縄ビジネスインキュベーションプラザ、地域金融機関、沖縄振興開発金融公庫、沖縄県信用保証協会、沖縄県産業振興公社、沖縄大学、沖縄県立芸術大学

## 《促進区域及び地域の特性》

### 那覇市の位置と市域



那覇市面積 39.57km<sup>2</sup>(推計)



## 計画期間

計画同意の日から平成34年度末日まで